
主があなたを祝福し、あなたを守られるように。
主が御顔を向けてあなたを照らし
あなたに恵みを与えられるように。
主が御顔をあなたに向けて
あなたに平安を賜るように。

―民数記6章―

2012年 巣立ちの春に。

えっ？ なんだった？

……そりゃ、よかったにきまつているじゃないか、
離れたのが。

先生方にご苦労お掛けしながら、
巣立ちに向かって、

ぐいぐい成長してゆくのが、わきから見ていて分かる。

そのたのもしい皆を見る、嬉しさよ。

顔つきとふんいきが、不思議と大人になって行く。

むかしあのと一緒にいるのが、楽しかった。

でも、それも言っていられない。

皆は、一緒にいるってことの楽しさを、知らない人に教えに行かねばならない。

力を合わせれば、たくさんのことができるんだってことを、皆に教えるんだ。

それがつとめというものだよ。

一緒にいることがどんなに幸せなことなのか、知らない人に教えなければならぬ。

どうやって？

きまっているじゃないか。

さみしい人であつたかくする小さくても大きな仕事をしよう、ねえ。

皆といて楽しかったときを、ありがとう。